

令和6年度第2回大野市総合計画・総合戦略推進会議 議事概要

日時：8月7日（水）午前10時～11時

場所：大野市役所 大会議室

◆出席者 委員 18名（欠席者3名）
行政経営部長、政策推進課長、政策推進課員2名
財政経営課長、財政経営課員1名

◆次 第

1 開会

2 会長挨拶

- 第1回会議の後、皆様に外部評価を行っていただいたことへの御礼。
- 本日は、外部評価の結果も踏まえた、第六次大野市総合計画の令和5年度施策の評価報告書案について、ご審議を賜りたい。
- また、その他として、総合計画に基づく施策の実施に関連する大野市の中期財政見通しについて説明を受ける。
- 皆さまには、忌憚のないご意見と、会議の円滑な進行にご協力をよろしくお願いしたい。

3 議事

（1）第六次大野市総合計画評価報告書（案）について

概 要： 資料1～4に基づき事務局説明、本日以降の修正確認は会長一任としたい

質 疑：

委 員 内部評価と外部評価の開きについて、「㊸情報共有」の評価結果を確認したところ、内部評価は成果指標の結果にあまりに重きを置き、40点以下と低い評点になっている。このような考え方では、成果指標の達成のみに注力し、「木を見て森を見ず」となりかねない。多角的な視点からの評価とは異なり、外部評価と内部評価とで大きく異なる結果になる可能性がある。成果重視一辺倒の評価ではなく、多面的な評価が必要ではないか。担当課の考え方についてお聞きしたい。

事務局 厳しい評価となった要因は、成果指標である市ホームページのアクセス数や件数が伸びていなかったことによる。

今ほどいただいたご意見は、以前も同様のご指摘をいただいており、成果指標に対する結果のとらえ方に固執し過ぎているということであるが、今

後、成果指標の見直しなどについて検討していきたい。

委員 「②学び」について、教育委員会としては再編後の影響等に関して生徒へのアンケートなどは実施しておらず、各校において個別面談を行っているとのことだが、再編後、4ヶ月ほどであり影響がすぐ表れるものではない。例えば、村部からのバス通学の時間など、これから影響等が出てくる可能性もあり、長期的に生徒等の意見を聞き取ることが必要かと思う。なお、アンケートは匿名性があるものの、学校での個別面談では本音が言い難い可能性がある。意見の吸い上げ方にも配慮をお願いしたい。

会長 大変貴重な意見。生の声を聞くことは大切だと思う。担当部局に申し伝えてほしい。

結果： 評価報告書（案）について承認

4 その他

・大野市中期財政見通し案について

概要： 資料に基づき事務局説明

質疑：

委員 市税の中で、償却資産の増加を見込んでいるとの説明があったが、これについて想定する事例があれば教えてほしい。

事務局 償却資産について具体的な事例は担当部署から聞いていないものの、事業所による設備投資、機械類への投資などによる増加を見込んでいる。

会長 5ページ目「4財源不足の調整」の「(2)物件費、維持補修費」について、公共施設再編計画に基づく「廃止」等の方向性による経費削減や、公共施設再編を加速することにより経費削減を見込みながら、財源不足を調整していることを前提として、6ページ目「5財政見通し」の数字が算出されている。事務局としては、ある程度のことを考慮した上で、財源不足の状況に対して整合を図るためには、このような調整・数字になるだろうという整理・シミュレーションであり、これが決定事項・絶対にこうしなければならない、というものでは無いと思われる。

事務局の想いとしては、このような財政状況をご理解いただき、施策の評価や後期基本計画の策定に当たっていただきたい、ということだと理解。はじめて聞く内容であり、皆様には、お持ち帰りいただき、立場に応じて分析した上で、前提がおかしいや財源不足の調整がおかしいなどのご意見があれば事務局に連絡いただきたい。

5 閉会

副会長 令和4年度と5年度を比較すると、5年度はA評価が増えており良い傾向である。また、大野市の中期財政見通し案について説明いただき、内容は難しいものの勉強していきたい。今後も、人がつながり地域がつながる住み続けたい結のまちの実現に向けて、皆様が所属される団体と協力し合い

ながら、推進していただきたい。これからもご協力をよろしくお願いします。

◆会議資料

大野市総合計画・総合戦略推進会議委員名簿

資料１：第六次大野市総合計画評価報告書（令和５年度施策）（案）

資料２：施策評価シート項目別（案）

資料３：第２期大野市総合戦略実施状況（案）

資料４：令和５年度施策評価結果（案）一覧

大野市中期財政見通し（案）